



令和6年9月20日
統合幕僚監部

令和6年度大規模地震時医療活動訓練への参加について

自衛隊は、下記のとおり、令和6年度大規模地震時医療活動訓練に参加します。
本訓練に参加することにより、災害対処の更なる実効性の向上を図り、国民の
安心・安全に寄与して参ります。

記

1 目 的

内閣府及び地方公共団体が計画及び実施する首都直下地震を想定した大規模地震時医療活動訓練に参加して、国内の大規模地震発生時の対処に必要な自衛隊の統合運用能力の向上を図る。

2 主要訓練項目

(1) 地域医療活動

ア 県災害対策本部会議との連携
同会議への連絡幹部派遣

イ 地域医療搬送

車両及び航空機による患者、要介護者等（想定）の搬送

ウ 基地等における施設等の提供

被災地内航空搬送拠点臨時医療施設の開設及び自衛隊病院の活用

(2) DMA Tに対する輸送支援

DMA T隊員の空輸（小松基地～入間基地）

(3) 広域医療搬送

ア 患者（想定）の空輸（入間基地～小松基地）

イ 被災地内及び被災地外航空搬送拠点臨時医療施設の開設支援

3 時 期

令和6年9月28日（土）

4 場 所

埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県及び石川県（小松基地）

5 参加部隊等

(1) 統合幕僚監部

人員約4名

(2) 陸上自衛隊：陸上総隊、東部方面隊、自衛隊中央病院

人員約40名、航空機2機

(3) 航空自衛隊：航空総隊、航空支援集団、自衛隊入間病院

人員約52名、航空機2機